

様 式 D－4－1 〔記入例〕

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）支払請求書（令和6年度）

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

		機関番号	1	2	3	4	5
所属研究機関名称		〇〇大学					
研究 代表者	部局	〇〇研究科					
	職	准教授					
	氏名	〇〇 〇〇					

さきに交付の決定の通知があった科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）のうち令和6年度分について、下記により概算払で支出して下さるようお願いします。また、受領方を下記委任先に委任いたします。

記

1. 研究種目名 基盤研究（C）（一般）

2. 課題番号 2 4 K 3 4 5 6 7

3. 研究課題名 〇〇の××に関する総合的研究

4. 補助事業期間 令和6年度～令和8年度

2. の課題番号に誤りがないか注意してください。

5. 請求額 (円)

	直接経費	間接経費	合計
令和6年度請求額（a＋b）	1,500,000	450,000	1,950,000
うち前期分（4月～9月）請求額（a）	1,500,000	450,000	1,950,000
うち後期分（10月～3月）請求額（b）	0	0	0

6. 委任先 所属研究機関名： 〇〇大学

研究機関代表者： 学長・〇〇 〇〇
(職・氏名)

「独立基盤形成支援」による追加配分は、一括支払いとなるので、「後期分請求額（b）」欄はすべて「0」とし、全額を「前期分請求額（a）」欄に計上すること。

7. 補助事業者（令和6年度）

区分	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	本年度の役割分担等	本年度の 直接経費（円）
研究 代表 者	〇〇 〇〇 (12345678)	〇〇大学・〇〇研究科・准教授	研究の総括と〇〇のモデル化	1,500,000
	合計（小計）	1名		1,500,000

「独立基盤形成支援」による追加配分額を、研究代表者に計上してください。

日本学術振興会に紙媒体で提出する必要はありません。

7. 補助事業者（令和6年度）（つづき）

「5. 請求額」の金額と一致していることを確認してください。